



# 心ゆたかな たくましい子

学校便り 5月号  
平成 30 年5月2日  
御前崎市立浜岡東小

## 参観懇談会、PTA 総会への御出席、家庭訪問ありがとうございました。

4月20日はお忙しい中、参観懇談会並びに PTA 総会に多数の皆様  
の御出席をいただきまして、ありがとうございました。

また、4日間に渡った家庭訪問では、お子さんのよさや課題、保護者  
の方の思いについて共有することができ、実りの多い時間となりまし  
た。御協力をありがとうございました。



## 「走ろう会」が変わります ～ライバルは友だちから自分自身へ～

例年、保護者の皆様から熱い応援をいただいている「走ろう会」の内容について、30年度の教育方針  
や各行事等を検討する会議の場で、その意義や方法について全職員で時間をかけて話し合いました。そ  
の理由として、「走ろう会」は大きな行事ではありますが、果たして子ども一人一人にとって価値のある内  
容となっているかと考えたからです。それは、得手不得手の差が大きく、運動能力の高い子どもにとっ  
ては自己実現の場になるというよさがある一方で、苦手な子どもにとって昨年度までの方法では、苦痛  
だけが大きく、意欲が持てないばかりか、自己肯定感の低下につながっていることや、順位にこだわるた  
め、友達と自分との比較はすれど、自分自身の成長に目が向きにくいという実態がありました。

私たち職員は、一人一人の子どもが努力の大切さを感じ、自分に挑戦する経験や友達と共に励まし合  
う喜びが子どもたちを成長させると考えました。そして、新学習指導要領に示されるように、今後必要と  
される力は、自分に合った形で体力を向上させ、生涯体育として「どの子ども走ることに意欲を持ち、楽し  
いこと」にしていかなければならないと考えました。その結果、「走ろう会」の内容、方法を以下のように  
変更させていただくことにしましたので、御理解、御協力をお願いします。

なお、今年度の「走ろう会」を通しての子どもたちの様子や感想、成果や課題について学校でも振り  
返り、報告をさせていただきたいと考えています。

	29 年度	30 年度
方法	全員が決まった距離を走り、タイムに挑戦する。	全員が決まった時間を走り、距離に挑戦する。
国の 方針	新学習指導要領では、持久走は『体づくり運動』の中の「動きを持続する能力を高めるための運 動」に入り、「時間やコースを決めて行う全身運動」「無理のない速さで5～6分程度の持久走をす る」「自己の能力に適した課題をもち、適切な運動の行い方を知って、記録を高めることができ るようにすることが大切である」とある。	
学校の 指導や 支援	1～4年生は、2～4分、5～6年生は、体力を高めるために5～6分走る。「5分間走」というように、全 員が同じ時間を走り、どれだけの距離を走ることができるかを自分の課題とし、走り方の指導を通 して自分自身の走りのペースを知る。目標を設定させ、達成のためのアドバイスをする。	